

ヨコハマ温暖化対策賞



学校法人神奈川大学



横浜キャンパス 太陽光発電システム



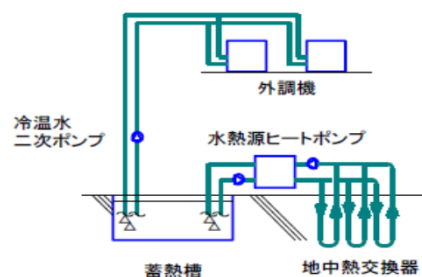
横浜キャンパス 16号館セレストホール
LED照明設置 0~100%の調光が可能

本学は、省エネ法に対応し地球環境の保全に資するため、エネルギー使用量原単位を平成21年度比、年平均1%以上の削減を基本方針として、省エネ中長期計画を策定し、それに基づく機器の導入や更新及び運用改善による省エネルギー対策を進めている。

横浜及び中山キャンパスでは、平成22~28年度において照明のLED化、太陽光発電システムの導入、高効率ガスヒートポンプチラーや高効率ビルマルチエアコン等の設備更新を計画的に推進した。上記取組により合計で約650トン、約9%のCO2排出削減を達成した。

横浜キャンパス3号館建設での省エネルギー対策

・ 太陽光発電システム	・ 雨水を便所洗浄水として採用
・ 自然な空気の流れを利用した換気設備用	・ 断熱効果の高いLow-eガラス
・ 地中熱とクールピットを利用した外調機	・ ビルエネルギー管理システム (BEMS)
・ 全館にLED照明	・ 太陽光発電電量の見える化
・ 節水型の便器	・ 自家発電機能付き空調機



地中熱を利用した空調システム